

お盆の風物詩

地区交流野球大会

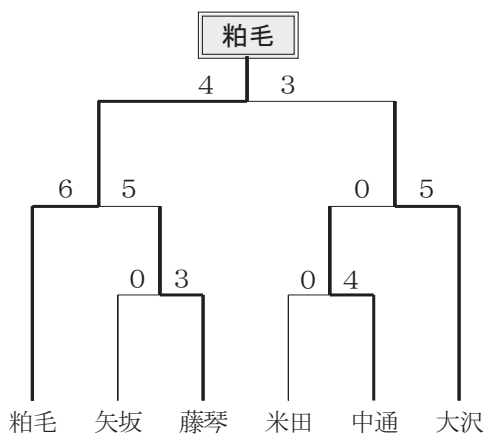
8月14日、清水岱公園野球場において、恒例の地区交流野球大会が開かれました。この大会を目当てに帰郷する方もいるというところで、この日も、藤琴、大沢、粕毛、中通、矢坂、米田からそれぞれチームが参集し、ファイナルプレー時には笑いを誘うプレーを繰り広げながら、白球を追いかけました。

熱戦の末、第23回藤里町地区交流野球



吹奏楽の音色に癒されます

総合司会にシャバ駄馬男さんを迎え、幼稚園児によるダンスから始まった歩行者天国は、藤里小・中学校吹奏楽部の演奏、蒼華天夢・素波里緒のよさこい演舞、村上アキラ&PHOENIXによるバンド演奏、テレビ等でおなじみのセニョール玉置さんによるものまねステージなど盛りだくさんの内容で、訪れた人たちはにぎやかな会場や屋台村など夏祭りを満喫していました。



表彰選手、試合結果は次のとおりです。
【最優秀選手賞】
 ・安保 光さん（粕毛チーム）
【敢闘賞】
 ・小玉 賢さん（大沢チーム）



大熱戦

大会を制したのは、「粕毛地区」チームとなりました。

祝・全国大会出場！



能代高校軟式野球部（8/1表敬訪問）



夏井 優花さん
全国フエンシング選手権大会出場を報告
 8月7日、藤里小学校6年生の夏井優花さんが佐々木町長のもとを訪れ、第4回全国小学校フエンシング選手権大会（8月25日、26日・愛媛県松山市）への出場を報告しました。

みんなのわだい

《甲子園の雑学》「甲子園の土を最初に持ち帰ったのは・・・」

1937年の決勝戦で敗れた熊本工業の川上哲治選手は「後輩たちの来年の活躍を願い、熊本と甲子園を土で結びつけよう」と考え、甲子園の土を靴下に入れて持ち帰り、熊本工業の練習場に撒いたそうです。